

児童発達支援 夢門塾 自己評価表

○本評価表は、児童発達支援に従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。
 「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

事業所名 児童発達支援 夢門塾 御幸 公表日 2026年 1月

	チェック項目	はい		いいえ		工夫している点	課題や改善すべき点
		4	3	2	1		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	0	0	・お子様の心情や動きに配慮しながら、時間や活動内容について打ち合わせし、職員間で声を掛け合い、安全に部屋を使い合うことができるように連携・配置しております。	・お子様の人数に応じて、事前に想定しておりますが、常に振り返りをしながら改善に努め、引き続き、全職員で連携してまいります。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	0	0	・職員間で事前に活動の流れや活動内容等について打ち合わせし、お子様が安全に楽しく活動できるように、活動中も連携しながら環境作りをしております。	・お子様の人数に応じて、事前に想定しておりますが、常に振り返りをしながら改善に努め、引き続き、全職員で連携してまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	0	0	・絵カード等の視覚支援を活用しながら、お子様が意欲的に過ごせるよう、室内を柔軟に活用し支援しております。	・部屋ごとにヒヤリハットを共有しており、引き続き、配慮された環境作りを行ってまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	0	0	・支援開始前には室内点検を行い、支援終了後は毎日、清掃・消毒・消臭を行っております。 ・活動内容やお子様に合わせて、室内を環境設定して視覚化しております。	・職員間で振り返りを行い、改善点を見つけ、過ごしやすい環境作りにつけてまいります。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	0	0	・お子様のお気持ちに配慮しながら、部屋を選択できるよう柔軟に対応しております。	・職員で共有を密にししながら、柔軟な対応を続けてまいります。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	4	0	0	0	・共有時間を確保しながら、打ち合わせや振り返りを通して改善に努めております。	・引き続き、打ち合わせ、実践、振り返りを通して、より良い提供に努めてまいります。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	0	0	・職員全員で把握し、可能な方法を考えて改善に努めております。	・お声を真摯に受け止め、全職員で話し合い、より良い提供に努めてまいります。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	0	0	・朝礼や支援前後に時間を確保し、その都度共有・把握するように努めております。	・職場にとってより良い業務改善となるよう、全員で共有することを継続してまいります。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2	0	0	・第三者・訪問者等にご指摘や助言を頂いた際には、改善に努めております。	・外部評価があった際には、評価結果を業務改善に努めてまいります。
適切な支援の提供	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	0	0	・参加しやすいようオンライン等を活用し、全職員が視聴可能な環境を整えております。	・新しい情報に触れる機会を大切に、今後も機会の確保に努めてまいります。
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	0	0	・内容を確認したうえで、ホームページに掲載しております。	・支援プログラムを常時確認できるように、事業所内でも保管してまいります。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	0	0	・児童発達支援管理責任者が、保護者様とお子様の思いに寄り添いながら聞き取りを行い、職員全員で支援会議を実施し、作成しております。	・引き続き、適切にアセスメントを行い、ニーズや課題を客観的に分析した上での作成に努めてまいります。
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	0	0	・アセスメントを元に案を作成し、検討項目に沿って支援会議を開き、共通理解やこどもの最善の利益に努めております。	・今後とも、より職員全員が共通理解をもち、こどもの最善の利益を考慮して検討できるように工夫してまいります。
	14 児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	0	0	・個別支援計画の支援内容を職員全員で確認し、必要に応じて児童発達支援管理責任者が助言を行いながら、お子様の日々の様子を職員間で共有し、支援しております。	・今後とも、より一層共通理解をもち、計画に沿った支援を行ってまいります。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	0	0	・標準化されたアセスメント結果と日々の様子の両方を活用しながら、職員間で共有し、子どもの理解を深め、適切な支援につなげております。	・改めて全員が適切な支援を理解し、積極的に確認できる方法を活用してまいります。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	0	0	・保護者様やお子様のニーズを把握し、児童発達支援ガイドラインを参考にしながら、一人ひとりに合わせた必要な支援内容を設定しております。	・分かりやすい表記で適切、具体的な設定になっているか、今後とも向上してまいります。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	0	0	・担当制や役割分担で、職員全員が毎月の行事やイベント企画に参画しております。	・毎年、新しいことを取り入れながら、チームで内容を更新してまいります。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	0	0	・職員全員で意見を出し合い、季節感や発達段階を踏まえた行事や活動を毎月取り入れております。また、お子様一人ひとりの成長や興味・関心に合わせて、活動の幅が広がるよう工夫しております。	・色々な経験ができるように、今後とも新しい情報を入手しながら取り入れてまいります。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	0	0	・お子様の発達を捉え、方法を柔軟に検討し、個別や小集団の環境を適宜組み合わせしております。	・引き続き、個別支援計画にも記載しながら支援を行ってまいります。
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	0	0	・毎朝、支援に必要な情報共有を行い、ホワイトボードを活用しながら配置を視覚化、活動中も声を掛け合い、チームで連携できる体制作りを努めております。	・引き続き、支援後も共有を行い、改善点は次回に努めてまいります。
	21 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	0	0	・その都度、報告・連絡・相談は速やかに努めております。	・日々、報告/連絡/相談は速やかに努めて、速やかな対応やチームの連携向上に努めてまいります。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	0	0	・お子様一人ひとりのスモールステップが把握できるように記録を行っております。	・研修で新しい情報を得ながら、資質向上してまいります。
	23 定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	0	0	・児童発達支援管理責任者が定期的にモニタリングを行い、個別支援計画を作成しております。	・定期的に行いながらも、別途、必要に応じて柔軟に対応してまいります。
24 児童発達支援ガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	4	0	0	0	・「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域支援・地域連携」4つのうち、個別支援計画に項目を記載し、機会を提供しております。	・今後とも、4つの基本活動を複数組み合わせる支援を行えるように、工夫してまいります。	
25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	0	0	・個別支援計画に支援内容を取り入れ、職員全員で共通理解を促しながら、お子様の自己選択・自己決定の機会を大切に支援を行っております。	・研修等で新しい情報を得ながら、資質向上してまいります。	
26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	0	0	・管理者や児童発達支援管理責任者が出席しております。その後、職員全員へ速やかに共有しております。	・今後とも、日頃から事業所内で支援の情報共有を行いながら適切に状況を捉え、理解に努めてまいります。	
27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	0	0	・同意を得た上で、事業所の取り組み等について関係機関へ情報提供を行い、必要に応じて頂いた助言を支援に活用しております。	・各関係機関の役割を理解し、今後とも情報共有しながら、連携して支援を行う体制を整えてまいります。	
28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0	0	0	・同意を得たご家庭を対象に、固め定期的な情報提供や情報共有に努めております。また、保護者様より情報提供を頂いた際には、内容を確認し速やかに対応するよう努めております。	・今後とも保護者様から情報提供頂いた際は、職員間で速やかに報告・連絡・相談を行い、速やかな対応に努めてまいります。	

関係機関や保護者との連携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0	・同意を得たご家庭を対象に、固々定期的な情報提供や情報共有に努めております。	・役割を理解し、今後とも情報共有しながら、連携して支援を行う体制を整えてまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	0	・児童発達支援ご利用後、卒園をして同会社内の放課後等デイサービスを利用される場合、情報共有できる体制にしております。	・求めに応じて、ご家庭に同意を得た上で、情報提供に努めてまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	0	・児童発達支援センター主催の研修案内があり、周知、参加させて頂いております。	・今後とも、助言や研修の機会を活用してまいります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のことも活動する機会があるか。	4	0	・2025年度は、神石高原の夢門塾と放課後児童クラブの施設でくまゆめパークオープンセッションや、高木のゆうゆう祭り、近隣の放課後等デイサービス夢門塾との夢フェスをいたしました。	・今後とも、地域との活動機会を保障してまいります。
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	4	0	・福山市児童発達支援事業連絡協議会の定例会参加、研修参加しております。	・今後とも、情報収集して、まいります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	1	・保護者様と支援後の振り返りに、活動中のお写真をお見せしたり後日お渡しさせて頂き、共有させて頂いております。 ・来所時やお迎え時等にお子様の様子をお話頂くこともあり、全職員で共通理解に努めております。	・保護者様が安心してお話頂ける場所となりますように、職員一同努めてまいります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	・2025年度は、ご家族様参加型行事を3回開催し、子育てサポートや家族支援に努めてまいりました。また、必要に応じて福山市や児童発達支援事業連絡協議会が実施する保護者様向け講演会のご案内を行い、情報提供に努めました。	・今後とも、家族支援に繋がる機会を保障してまいります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	・管理者が契約時に、書面を用いて内容を確認しながら、保護者様へ丁寧に説明を行っております。	・引き続き、分かりやすく丁寧な説明を心掛けてまいります。
	37	児童発達支援サービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	・保護者様との面談や支援後の振り返り、職員間での情報共有等を通して、支援内容やお子様の様子を確認する機会を設けております。	・今後とも、これらの観点を踏まえて意向を確認してまいります。
	38	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0	・児童発達支援管理責任者が個別支援計画作成後、保護者様へ個別支援計画書をお示ししながら支援内容の説明を行い、ご不明な点がないか確認しております。	・今後とも、分かりやすい説明を心掛け、確認しながら同意を得ていきます。
保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	・面談の機会や来所時、支援後のお時間にご相談もあり、その都度一緒に考えていくようにしております。速やかに職員全員で共有しております。	・その都度ご相談に応じますので、お気軽にお声がけご連絡下さい。また、こちらからも様子を伺ってまいります。 ・児童発達支援管理責任者が定期的にモニタリングを行っております。必要に応じて個別またはグループ相談等できる機会も活用してまいります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0	・2025年度は、6月・8月・10月にご家族様参加型行事を3回開催し、保護者様同士の交流を目的とした交流会を1回実施いたしました。	・今後とも、回数もちながら、楽しく交流できる機会を保障してまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	・相談や申入れについて管理者に報告し、全職員で共有した後、管理者より解決策をお伝えし、再発のないよう徹底しております。 ・重要事項説明書に記載しており、契約時に管理者が説明しております。	・引き続き、日頃から職員間での共有を密にし、速やかな報告/連絡/相談を交わって、事前を防ぐことのできる体制に努めてまいります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	・毎月のゆめだよりやHP内の夢ブログを発信しております。保護者様が周知しやすいように、閲覧方法の手順配布やブログ公開日を予告しております。また、毎月の行事はチラシ化して親子で楽しみにできる工夫をしております。 ・自己評価の結果を公表しています。	・引き続き、皆様が楽しみにできる工夫を取り入れてまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・契約時にご記入いただいた同意書の内容を確認・徹底し、保護者様の確認や了承が必要な事項については、その都度ご確認いただいております。	・引き続き、全職員があらゆる場面で意識をもち、確認・徹底してまいります。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	・保護者様との支援後の振り返りに、活動中の写真をお見せしたり、後日お渡ししたりすることで、お子様の様子を共有しております。 ・お子様の発達段階や特性に応じて、絵カード等の視覚支援を取り入れ、分かりやすい環境づくりに努めております。	・お声に合わせて、その都度柔軟に対応してまいります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	0	・2025年度は、地域に向けて相談・体験会を開催いたしました。	・地域に開かれた事業運営について、今後とも検討してまいります。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	・事業所内で各種マニュアルを保管し、毎年、全職員が研修や訓練を受け、内容の理解と対応の徹底に努めております。 ・お子様と職員で年に2回以上、避難・防災訓練を実施しております。また、不審者対応訓練も実施しております。	・保護者様に周知頂けますよう、随時発信してまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	・お子様と職員で年に2回以上は避難・防災訓練を実施しております。	・今後とも、支援方法を工夫しながら、状況に応じて柔軟に対応してまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	・契約時に記入頂いた同意書を確認・徹底し、保護者様の確認や了承が必要なものは、その都度ご確認いただいております。	・引き続き、確認と徹底してまいります。
非常時等の対応	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	・契約時に記入頂いた同意書を確認・徹底し、保護者様の確認や了承が必要なものは、その都度ご確認いただいております。	・引き続き、確認と徹底してまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	・毎年、安全計画を作成し、年間を通してご利用者様の安全確保に努めております。活動内容によって、保護者様の確認や了承が必要なものは、その都度ご確認いただいております。	・引き続き、毎年研修を受けながら、年間を通してご利用者様の安全確保に努めてまいります。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	・活動内容によって、事前に内容を開示し、保護者様の確認や了承が必要なものは、その都度ご確認いただいております。	・引き続き、確認と徹底してまいります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	・その都度、報告・連絡・相談は速やかに努め、記録に残して全職員で確認、改善に努めてまいります。	・今後とも、ヒヤリハットを継続し、再発防止・安全意識を向上してまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	・毎年、全職員が虐待防止研修を受講するとともに、虐待防止委員会からの情報を共有し、適切な対応に努めております。	・引き続き、適切な対応に努めてまいります。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	・身体拘束については、契約時に管理者が保護者様へ説明を行っております。また、毎年、全職員が研修を受講し、理解と適切な対応に努めております。	・引き続き、理解に努めてまいります。
	保護者様評価、自己評価についてまとめ					
・お子様やご家族様に喜んでいただけるよう、また、より一層楽しく安心してご利用いただけるよう、職員一同がお気持ちに寄り添いながら、提供する支援の専門性の向上に努めてまいります。						